

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
大垣市	浅草地区 （浅草、浅中、浅西、横曽根、昭和）	平成31年3月28日	令和5年1月31日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	124.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者及び耕作者の耕作面積の合計	86.3 ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	43.7 ha
i うち後継者がいない農業者の耕作面積の合計	9.2 ha
ii うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	12.6 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	20.8 ha
（備考） 生産調整の対象水田を基にアンケート調査を実施した。	

2 対象地区の課題

浅草地域の農業は、水稻主体の土地利用型農業の経営体が中心となっており、エリア内では2名の認定農業者が耕作している。 農業の現状は、農業従事者の高齢化、後継者不足などの問題を抱えている。中心となる経営体は確保されており、かつエリア分けもされているが、中心となる経営体に農地が集積されることによる草管理、水管理をどのように行うか、また市街化区域内の農地をどのように管理するかが課題となっている。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

認定農業者の2名と今後認定農業者を目指す農業者2名、それぞれの経営力強化のため中間管理機構を活用して農地の集積を進める。
--

中心経営体

属性	農業者 （氏名・名称）	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻	11.8 ha	水稻	11.8 ha	浅西、横曽根
認農法	B	水稻	27.7 ha	水稻	41.7 ha	浅中、浅草、浅西 横曽根、昭和
認農	C	花卉	0.6 ha	花卉	0.6 ha	浅中
認農	D	肉用牛	- ha	肉用牛	- ha	
	E	水稻	0.8 ha	水稻	4 ha	横曽根
	F	水稻	1 ha	水稻	4 ha	横曽根
	G	水稻	2.5 ha	水稻	2.5 ha	浅草
	H	水稻	1.3 ha	水稻	1.3 ha	横曽根
	I	花卉	0.5 ha	花卉	0.5 ha	横曽根
計	9人		46.2 ha		66.4 ha	

「属性」の表記：「認農」は個人の認定農業者、「認農法」は法人の認定農業者

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

○農地の貸付け等の意向

貸付けの意向が確認された農地は、28筆、23,347㎡となっている。
売却予定の意向が確認された農地は、21筆、14,660㎡となっている。

○農地中間管理機構の活用方針

農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。
農地中間管理事業等の契約が終期を迎えた農地については、引き続き中心経営体に農地集積を進めるとともに、効率的な作業による経営の安定を図るためにエリア分けを行い、農地の集約化を促進する。

○基盤整備への取組方針

農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、農地所有者の同意を得た上で畦畔の撤去等を行い、農地の大区画化等の基盤整備に取り組む。

○災害対策への取組方針

風水害、異常気象等の被害対策として、収入保険への加入を勧める。

○水や畦畔の草の管理方針

水や畦畔の草管理については、耕作者及び農地所有者が中心となり、適正管理に努めていく。